



TKMT



まちの魅力は、豊かな自然や、観光名所だけじゃない。大切なのは、そのまちの「人」だと思うのです。だから高松は、「人」が主役になれるまちを目指します。だれもが参加したくなるようなやり方で。そうやってつくられる高松は、たのしくて活気あふれるまちになる。うまくいかないことがあっても、前を向けない日があっても、高松が、とにかくたのしいまちでいること。それが、みんなのしあわせな毎日につながっていると思うから。

高松市が目指す未来

シティプロモーションの主役は、高松人。
みんなで盛り上げて
高松人にスポットライトがあたる。
それを見ている周りもたのしくなる。
人もまちも誇れる、高松。



どうすれば、高松人の高松人による高松人のための施策がつくれるか。
「市が市民に向けて行う一方通行な取り組み」
そういった堅苦しいものにならないために。

- ☑ 「高松人による発信」「事業者との連携」「メディアとの連携」を軸に据えよう。
- ☑ あらゆる人が参加できる、たのしくてワクワクするフレームにしよう。
- ☑ 古くならないものを目指そう。時期に応じてアップデートが可能な形にしよう。



TKAMATsu のビジョンはあなたの中に

高松人一人ひとりが
それぞれのメッセージを持つこと、
それが高松市が掲げるビジョンの考え方です。

人が主役になれるまちを目指す高松。
私たち一人ひとりが、主体的に思いをめぐらし、
固有のビジョンを持つためのしかけが、「TKMT」です。
これから高松と出会う人への発信はどうあるべきか。
高松での多様な暮らしはどう伝えていくべきか。
行事やコミュニティの活動では、どんな呼びかけを行うのか。
考えるたびに、まちは活性化していくと思うのです。

あなたの TKMT は、何ですか？



TKMT を使ってメッセージを考える。いや、いきなりそんなこと言われてもわかります。でも、いいんです。文章にならなくても、無理やりでも。T と K と M と T からはじまっていれば。高松を意味する TKMT で、好きなことを自由に表現してみてください。

T とにかく、
K 考えてみてください。
M まずは、
T たのしんでみてください。

T K M T ... ほら、TKMT になってるでしょ？

T とおくに
K きらめく
M みどり豊かな
T ちいさい島々

